

講演会のおしらせ

「アルベール・カミュのアルジェリア」

日時：2018年10月15日(月) 17時30分～

場所：在アルジェリア日本大使館 広報文化ヴィラ1階

講演者：茨木 博史 専門調査員



内容：

『異邦人』や『ペスト』といった小説で有名なアルベール・カミュ(1913-1960)は、まだフランスの植民地であった時代のアルジェリアで生まれ育った作家でした。カミュは「不条理」などのキーワードとともにやや難解で哲学的な作家としてイメージされることも多いですが、実は彼の作品には自らの青年期までの体験やアルジェリアの歴史と社会の現実が色濃く反映されています。いくつかのカミュ作品を取り上げながら、彼の作品とアルジェリアとの関わり、また同時代のアルジェリア人作家たちとの交流等についても取り上げます。